

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	宇都宮文星短期大学
設置者名	学校法人宇都宮学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学 共通 科目	学部 等 共通 科目	専門 科目	合計		
---	地域総合文化学科	夜・通信	4		32	36	7	
		夜・通信						
(備考)								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/disclosure/>

大学 HP≫本学について≫情報公開≫修学上の情報等≫3. 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画≫実務経験のある教員等による授業科目

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名 地域総合文化学科

(困難である理由)

## 様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	宇都宮文星短期大学
設置者名	学校法人宇都宮学園

### 1. 理事（役員）名簿の公表方法

<http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/disclosure/>  
大学HP≫本学について≫情報公開≫財務情報≫令和2年度事業報告書

### 2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	医師（現職）	(4年) 2018年7月29日 ～2021年7月28日	分野別に職務分担を設けておらず、全般的な意見を聴取している。
非常勤	弁護士（現職）	(4年) 2018年7月29日 ～2021年7月28日	分野別に職務分担を設けておらず、全般的な意見を聴取している。
非常勤	教員（前職）	(4年) 2018年7月29日 ～2021年7月28日	分野別に職務分担を設けておらず、全般的な意見を聴取している。
(備考)			

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	宇都宮文星短期大学
設置者名	学校法人宇都宮学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・FD 委員会でシラバス記載内容の点検を行い、執筆依頼時に点検の結果を伝え、記載内容等の統一を図っている。</li> <li>・シラバス記載内容について、資料を配付している。</li> <li>・教育課程表の確定(教務委員会 12 月)</li> <li>・執筆依頼(入稿)を 1 月末</li> <li>・シラバス制作及び Web(ポータル)シラバス作業</li> <li>・公表時期: 4 月</li> </ul> <p>※なお、学内ポータルサイト内で公表しているシラバスについて、外部より閲覧できるよう作業を進めている。(7 月末までに)</p>	
授業計画書の公表方法	学内ポータルサイト『UNIVERSAL PASSPORT』
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学則及び履修規程に基づいて、単位の認定を行っている。 学則第 21 条(単位の授与)、第 22 条(学習の評価) 履修規程第 15 条(授業科目の単位の認定)、第 16 条(試験)、第 19 条(成績の評価)</li> <li>・試験及び単位認定について学生便覧に掲載しており、学生に周知している。</li> <li>・授業科目の成績評価についてはシラバスに記載された評価基準及び方法により実施されている。</li> </ul>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• GPA に関する取扱要項の内容を学生便覧に掲載しており、オリエンテーション（履修登録）時に、学生に周知している。（対象科目、評価、算出方法、通知、学修指導計画等）</li> <li>• GPA は、GPA 対象授業科目のうち、履修登録した科目について、それぞれの単位数にグレードポイント（GP=4・3・2・1・0 のいずれか）をかけ、その合計ポイントを、それぞれの単位数の総和で割った数値となっている。</li> </ul>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p><a href="http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/disclosure/">http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/disclosure/</a>            大学 HP≫本学について≫情報公開≫4. 学修の成果に係る評価及び卒業の認定に当たっての基準≫GPA 制度について</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 2年以上在学し、教育課程表の中から62単位以上を修得した者に対し、教授会の議を経て、卒業を認定する。</li> <li>• 卒業に必要な単位の修得区分は、次のとおりとする。            教養科目 10 単位以上            専門科目 52 単位以上</li> <li>• 学則及び履修規程（学生便覧）に掲載しており、オリエンテーションにて説明している。</li> <li>• 建学の精神に基づき、地域総合文化学科として、地域文化の探求と発展を目指し、地域の多様なニーズに応えることができる創造性豊かな人材の育成を図るため、「ライフデザインフィールド」、「フードフィールド」の二つのフィールドを設けている。以下のことを踏まえ、本学では建学の精神である「三敬精神」を実践体得し、所定の単位を修め、豊かな教養と人間性を身に付け、専門的知識・技能を修得した学生に卒業を認定。           <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会人としての資質を備えている。</li> <li>2. 自ら学び、コミュニケーション能力を身につけている。</li> <li>3. 様々な問題解決に主体性と意欲を持って、ねばり強く取り組むことができる。</li> <li>4. 専門的知識や技能・技術、幅広い教養などを身につけている。</li> </ol> </li> </ul>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>学生便覧（5 頁、39 頁）  <a href="http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/disclosure/">http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/disclosure/</a>            大学 HP≫本学について≫情報公開≫4. 学修の成果に係る評価及び卒業の認定に当たっての基準</p>

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	宇都宮文星短期大学
設置者名	学校法人宇都宮学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	<a href="http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/disclosure/">http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/disclosure/</a> 大学HP>>本学について>>情報公開>>財務情報>>令和2年度事業報告書
収支計算書又は損益計算書	<a href="http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/disclosure/">http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/disclosure/</a> 大学HP>>本学について>>情報公開>>財務情報>>令和2年度事業報告書
財産目録	<a href="http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/disclosure/">http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/disclosure/</a> 大学HP>>本学について>>情報公開>>財務情報>>令和2年度事業報告書
事業報告書	<a href="http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/disclosure/">http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/disclosure/</a> 大学HP>>本学について>>情報公開>>財務情報>>令和2年度事業報告書
監事による監査報告(書)	<a href="http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/disclosure/">http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/disclosure/</a> 大学HP>>本学について>>情報公開>>財務情報>>令和2年度事業報告書

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称: )	対象年度: )
公表方法:	
中長期計画(名称: )	対象年度: )
公表方法:	

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法: <a href="http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/disclosure/">http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/disclosure/</a> 大学HP>>本学について>>情報公開>>財務情報>>自己点検・評価>>平成26年度自己点検・評価報告書
--

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法: 一般財団法人短期大学基準協会HP <a href="http://www.jaca.or.jp/service/evaluation/report/h27.html">http://www.jaca.or.jp/service/evaluation/report/h27.html</a>
---

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名 地域総合文化学科
教育研究上の目的 (公表方法: <a href="http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/principle/">http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/principle/</a> 大学 HP≫本学について≫教育理念・教育目的・教育目標)
(概要) 本学は、建学の精神である「三敬精神」及び教育理念に基づき、地域文化の探求と発展を目指し、地域の多様なニーズに応え、地域総合カレッジとして創造性豊かな人材を育成することを教育目的とする。
卒業の認定に関する方針 (公表方法: <a href="http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/policy/">http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/policy/</a> 大学 HP≫本学について≫本学の三つの方針)
(概要) 建学の精神に基づき、地域総合文化学科として、地域文化の探求と発展を目指し、地域の多様なニーズに応えることができる創造性豊かな人材の育成を図るため、「ライフデザインフィールド」、「フードフィールド」の二つのフィールドを設けています。以下のことを踏まえ、本学では建学の精神である「三敬精神」を実践体得し、所定の単位を修め、豊かな教養と人間性を身につけ、専門的知識・技能を修得した学生に卒業を認定し、短期大学士の学位を授与します。 <b>【知識・理解】</b> ・専門的知識を身につけ、社会人として求められる教養を身につけ、理解を深めることができる。 <b>【思考・判断・表現】</b> ・問題を自ら発見し、思考・判断をすることができ、課題解決に取り組むことができる。 <b>【技能】</b> ・技能や技術の基礎を修得し、コミュニケーション能力を身につけて、これらを活用することができる。 <b>【関心・意欲・態度】</b> ・豊かな教養と人間性を備え、生涯にわたり学習する意欲と態度を身につけている。
教育課程の編成及び実施に関する方針 (公表方法: <a href="http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/policy/">http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/policy/</a> 大学 HP≫本学について≫本学の三つの方針)
(概要) 本学が目指す人材を育成するために、教育理念に沿って教育目的・目標に基づく学修成果の達成に必要な教育課程を体系的・系統的に編成し実施します。 <b>【教育内容】</b> ・2年間を通じて、学科の教育課程の体系性に基づき、教養科目と専門科目に分けて編成し、専門科目に必修科目と選択科目を配置し教育を実施します。 ・各フィールドに関する専門知識と実践力を備え、基本的な内容から応用・発展的な内容まで学べるように科目を配置します。 <b>【教育方法】</b> ・ディプロマポリシーに掲げる身につけるべき力(【知識・理解】、【思考・判断・表現】、【技能】、【関心・意欲・態度】)育成のために、各学年・各学期に講義、演習、実習、実験、実技を適切に配置するとともに、アクティブ・ラーニングを取り入れた授業を展開します。 <b>【評価】</b> ・教育の改善が恒常的に実施できるように教育の成果を可視化し、ディプロマポリシーに掲げる能力の修得状況を適切に評価します。 ・授業科目は、シラバスによって明確化された到達目標と成績評価基準に従い、厳正に成績評価を行います。
入学者の受入れに関する方針 (公表方法: <a href="http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/policy/">http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/policy/</a> 大学 HP≫本学について≫本学の三つの方針)

(概要)

学修に対する目的や意欲、高等学校等までの学習および様々な活動を通じて、基礎学力、主体的に行動する態度を身につけた、意欲と情熱をもった人を受け入れます。また、基礎的な知識や身近な問題について自ら考え表現できる能力を身につけている、以下のような人の入学を希望します。

【知識・技能】

- ・高等学校卒業程度の基礎学力・知識・技能を有している人。
- ・キャリアスキルとしての技能を学修するために必要な知識を理解し身につけている人。

【思考・判断・表現】

- ・問題を解決するための思考力や判断力、表現力を有し、自ら判断して主体的に行動しようとする人。
- ・様々な知識や多様な考え方を理解し、自らの意見を他者に伝えることができる人。

【関心・意欲・態度】

- ・社会問題に関心をもち、地域社会の発展に貢献する志を持つ人。
- ・主体性を持って多様な人々とコミュニケーションをとり、協働して目標を達成する意欲がある人。
- ・本学が求める基礎的な知識を身につけるため、入学前学習に取り組むことができる人。

②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法：<http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/ed-organization/>  
大学HP≫本学について≫教育研究組織

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）

学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手	計
—	2人	—					2人
地域総合文化学科	—	5人	4人	2人	人	人	11人

b. 教員数（兼務者）

学長・副学長	学長・副学長以外の教員	計
人	35人	35人

各教員の有する学位及び業績  
(教員データベース等)

<http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/teacher/>  
大学HP≫本学について≫教員情報

c. F D (ファカルティ・ディベロップメント) の状況 (任意記載事項)

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
地域総合 文化学科	100人	42人	42.0%	170人	81人	47.6%	--人	--人
合計	100人	42人	42.0%	170人	81人	47.6%	--人	--人
(備考)								

b. 卒業者数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
地域総合 文化学科	53人 (100%)	1人 (1.9%)	43人 (81.1%)	9人 (17.0%)
合計	53人 (100%)	1人 (1.9%)	43人 (81.1%)	9人 (17.0%)
(主な進学先・就職先) (任意記載事項)				
【進学先】尚美学園大学 【就職先】(株)カワチ薬品、(株)デンソーオート、医療法人為王会尾形クリニック、(株)LEOC、(株)imaginer、 (株)メフォス北日本、(株)日本栄養給食協会 他				
(備考)				

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数 (任意記載事項)					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
地域総合 文化学科	61人 (100%)	53人 (86.9%)	2人 (3.3%)	6人 (9.8%)	--人 (%)
合計	61人 (100%)	53人 (86.9%)	2人 (3.3%)	6人 (9.8%)	--人 (%)
(備考)					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

(備考)
・シラバス ・カリキュラム ・学事暦 ・時間割 ・教育課程表 公表： <a href="http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/disclosure/">http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/disclosure/</a> 大学HP≫本学について≫情報公開≫3. 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

(概要) ・宇都宮文星短期大学学則 ・宇都宮文星短期大学地域総合文化学科履修規程 ・宇都宮文星短期大学学位規程 ・アセスメント・ポリシー ・GPA 制度について 公表： <a href="http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/disclosure/">http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/disclosure/</a> 大学 HP≫本学について≫情報公開≫4.学修の成果に係る評価及び卒業の認定に当たっての基準				
学部名	学科名	卒業に必要となる 単位数	G P A制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
--	地域総合文化学科	62 単位	有	50 単位
G P Aの活用状況 (任意記載事項)		公表方法：		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法：		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法： <a href="http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/campus/facility/">http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/campus/facility/</a> 大学 HP≫キャンパスライフ≫施設・設備
---

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学科名	フィールド名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考 (任意記載事項)
地域総合 文化学科	ライフ デザイン	600,000 円	300,000 円	549,430 円	施設設備費、教育充実費、実験 実習費、諸会費
	フード	600,000 円	300,000 円	609,430 円	施設設備費、教育充実費、実験 実習費、諸会費

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組
(概要) 学業・進路・生活・人間関係などの悩みを気軽に相談できるようチューター制を導入し、定期的な面談を行っている。チューター以外の教員も学生の質問や相談を積極的に受け入れられるように、研究室を開放するオフィスアワーの導入も行っている。また、障がいを持つ学生への修学支援体制も構築され、教員、キャリア・学生支援センター職員とで情報を共有し、個々の学生へきめ細かな合理的配慮ができるよう努力している。
b. 進路選択に係る支援に関する取組
(概要) 1 年次に進路希望登録カードを提出させ、キャリア・学生支援センター職員が中心となり面談を行い卒業後の進路選択のアドバイスを行っている。また、必修授業にライフデザイン総論 (前期)、実践キャリア論 (後期) を設置し、専門の外部講師の授業も取り入れより実践的な進路選択教育を行うと共に、ハローワークや企業人事による就職活動アドバイスなども取り入れ、早い段階からスムーズな進路選択 (就職活動) ができるよう指導している。

c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組

(概要)

看護師の資格を持つ専門職員を配置し、日々の学生の健康チェックと健康相談を受け付けている。定期健康診断の実施、メンタルヘルスアンケートの実施を行い、集計、分析をして心配な学生へのアプローチを行っている。また、週1回、公認心理師及び臨床心理士の資格を持つ非常勤職員を配置しカウンセリングを受けられる環境を整えている。

また、新型コロナウイルス感染症防止に対する立案、啓発を主体となっており、新しい生活様式の確立により学内関係者で感染した者はいない。

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法：<http://www.bunsei.ac.jp/UBJC/guide/disclosure/>  
大学HP≫本学について≫情報公開

(別紙)

※ この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※ 以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「-」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校コード	F209310101695
学校名	宇都宮文星短期大学
設置者名	学校法人宇都宮学園

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		13人	12人	25人
内 訳	第Ⅰ区分	6人	7人	
	第Ⅱ区分	6人	3人	
	第Ⅲ区分	1人	2人	
家計急変による支援対象者（年間）				
合計（年間）				25人
(備考)				

※ 本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※ 備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	
----	--

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定			
修得単位数が標準単位数の5割以下 (単位制によらない専門学校にあつては、履修科目の単位数が標準単位数の5割以下)			
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	1人	1人	
「警告」の区分に連続して該当			
計	1人	1人	
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であつて、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遡つて認定の効力を失った者の数

右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）		
年間	前半期	後半期	

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	1人
3月以上の停学	
年間計	1人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	
訓告	
年間計	
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のもの限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数の6割以下 (単位制によらない専門学校にあつては、履修科目の単位時間数が標準時間数の6割以下)			
GPA等が下位4分の1			
出席率が8割以下その他学修意欲が低い状況			
計			
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。